

事務連絡
令和5年9月7日

管内バス・タクシー・トラック関係団体 御中

関東運輸局

自動車技術安全部 保安・環境課長

自動車交通部 旅客第一課長

旅客第二課長

貨物課長

台風第13号への対応について

気象庁によると、台風第13号は日本の南を北上し、8日午後には東海地方や関東甲信地方にかなり接近し上陸する可能性があり、その後は北上を続けて10日朝までには三陸沖で熱帯低気圧に変わる見込みです。

東海地方や関東甲信地方、東北地方では9日にかけて、台風周辺や台風本体の発達した雨雲により、雷を伴い大雨となります。特に伊豆諸島では、8日午前中にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性があります。

また、東海地方や伊豆諸島では、8日にかけて海上を中心に強い風が吹いて海はしけとなる見込みです。

これにより、東日本では土砂災害に厳重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高波に警戒が必要です。また強風に注意・警戒が必要です。落雷や竜巻などの激しい突風にも注意が必要です。予報の不確実性が大きいいため、最新の気象情報に留意してください。

つきましては、貴会会員に対して、下記の点に留意するよう周知方よろしく申し上げます。

記

- ・ 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すこと
- ・ 社内における連絡体制を確保すること
- ・ 安全運行が確保できないおそれがある場合は、運休や運行計画の変更などの指示を行うとともに、利用者に対して運休や運行計画の変更などの情報を発信すること
- ・ 車両の退避など出水への事前対応を実施すること